

あいさつの4Sからはじめる元気発信プロジェクト

1 活動のねらい

学校活性化の重点的取組の一つであるあいさつについて、「あいさつボランティア大使」の生き方や講話を通じて生徒および教職員の意識を高め、太華中から地域に元気なあいさつを届けられるようにする。

2 あいさつボランティア大使 平岡 三光 先生講演会の実施

(1) 日 時 令和5年9月26日(火) 4校時 11時35分～12時35分

(2) 会 場 周南市立太華中学校 体育館

(3) 内 容

*平岡 三光先生は、体育館入口であいさつをしながら生徒を迎えられた。
迫力を感じる大きな声に、生徒もびっくりした表情を浮かべていた。



平岡 三光先生のあいさつ運動

講演会内容

○進行:生徒会副会長

「ただいまよりあいさつボランティア大使・平岡 三光先生の講演会をはじめます。」

「太華中のあいさつプロジェクトを進めている学級委員長が講師の先生を紹介します。」

○講師紹介 学級委員長

作成したプレゼン資料で紹介した。

○講演 「あいさつボランティア大使」平岡 三光 先生

50分

○質疑応答 2名

生徒から出た質問

- ① ポジティブになるにはどうしたらよいか
回答・・・夢、目標をもつことが大切
- ② 新庄監督は高校時代どんな人だったか
回答・・・まじめ、礼儀正しい



講演会風景

○お礼の言葉・記念品贈呈

お礼の言葉 生徒会長

記念品贈呈 生徒会副会長

○進行:生徒会副会長

「以上であいさつボランティア大使・平岡三光先生の講演会を終わります。」

「平岡先生が退場されます。みなさん大きな拍手でお見送りしましょう。」

★当日の終わりの会で全校生徒が感想を書いた。

生徒の感想より

- ・ あいさつは太華中で取り組んでいる4Sに加えてスピリッツ（心）が大切だということや3つの心、人を思いやる心、愛の心、感謝の心をもつことが大切だということを学ぶことができました。
- ・ 世界中があいさつで笑顔や元気にあふれ、失われていく命が少しでも少なくなるよう、自分ができることをやりたいと思いました。
- ・ 大谷選手がなぜ世界で通用する人なのかよくわかりました。同じ人間だし、同じ日本人だけど「礼儀がなっている」ということがいかに大切かわかりました。私は毎日母に「あいさつだけは絶対よ」と言われています。最初はよくわからなかったけど、一つは礼儀であり、人間の鑑になるための一歩だとわかったので、今から礼儀を身につけてすてきな人間になりたいです。

3 本校のあいさつの活性化に向けた他の取組

(1) プロジェクト化

教員の中にプロジェクトリーダーをおき、どのような取組により活性化していくのかを生徒と共に考え、実践した。

(2) 生徒の主体的な取組

学級委員会が中心となり、朝のあいさつ運動の実施や生徒集会、掲示物等での啓発活動を行った。運動に当たっては、マスコットキャラクターやのぼり旗を活用した。

(3) やまぐち型地域連携教育のしくみを生かした取組

久米小、櫛浜小にもプロジェクトリーダー、学校運営協議会の部会をおき、各校であいさつの活性化を図ると共に、8月に行った小中合同研修会（教職員）では活性化のための手立てを話し合った。

(4) あいさつについての意識調査

7月に校区内の小学5年生から中学3年生までを対象に、意識や取組の調査を行い、熟議を深める参考資料にした。

(5) 小中連携あいさつ運動

ボランティアで募った中学生が、久米小、櫛浜小の正門の前で、登校してくる小学生を元気なあいさつで出迎えた。

(6) あいさつ強調週間の実施

① 講演会前1週間

20年前、周南市が募集して作成したあいさつのテーマソングCDを朝全校放送して、生徒の意識を高めた。（曲を作詞作曲したのは、当時の久米小児童であり、後の太華中卒業生であることがわかった。）



挨拶

マスコットキャラクター
あいさつタイカー



小学校でのあいさつ運動

② 講演会后1週間

学級委員が毎朝昇降口等に立ち、元気なあいさつで、登校してくる生徒を出迎えた。

4 成果と今後の展望

講演会では、さまざまなキーワードであいさつの大切さを認識できた。また、4 S (Speed 自分から、Spark 相手に聞こえるように、Smile 笑顔で、Stop 立ち止まって) に加え、5 つめの S (Spirits 気持ち、思いやりを込めて) があることがわかり、生徒も意識するようになった。さらに学級委員会を中心とし、活性化に向けた生徒の主体的な取組が広がった。

本校では小中連携の取組として、あいさつの部会を立ち上げており、小学校にも広げ、地域を挙げての取組にしていくと、元気な町づくりに貢献できるであろう。

また、周南市が20年前の児童生徒に募集し、採択した「あいさつテーマソング」を作詞作曲したのは、本校の卒業生であったことがわかり、その方に当時のエピソードを聞けると、さらに身近なものになるであろう。



オリジナルクリアファイル